

信頼される AI の基盤技術  
2020 年度採択研究者

|                  |
|------------------|
| 2020 年度<br>年次報告書 |
|------------------|

菅原 朔

国立情報学研究所コンテンツ科学研究系  
助教

説明性の高い自然言語理解ベンチマークの構築

## § 1. 研究成果の概要

本研究課題は高い説明性を備えた自然言語理解のベンチマーク用データセットを構築することを目的とする。ここで説明性は正答のために具体的にどのような言語理解上の能力が必要になるかがそれぞれの問題で明示されていることを最低の要件としている。そのようなデータセットの作成にあたっては、まずそもそもここで要求される能力と呼ばれるものをどのように理論的に基礎づけるべきかが必要になる。そこで本年度は、心理学における読解の計算論的なモデル化の研究や心理測定学における妥当性の定義などの知見を参照しながら、自然言語処理分野における既存のタスク定義やデータセットの通覧を行い、本研究課題が目指すベンチマークが拠り所とできるような理論的基盤を論じた。